

催物開催時の感染症対策チェックリスト(5月14日版)

開催日 令和 年 月 日 ()

催物名

受付者

台帳転記済

主催者名 運営責任者氏名

以下の項目は「新型コロナウイルス感染拡大予防のための協力願い(令和3年5月14日版)」(以下「協力願い」)に基づいています。「協力願い」を確認し、対応可能か対応困難か丸をつけ、理由やご意見等を余白にご記入ください。

事前打ち合わせの際に記入してお持ち下さい。

提出日 令和 年 月 日 ()

■対策セットの希望		
非接触体温計	要・不要	個数: ()
卓上カーテン(高さ81.5cm×幅91cm)	要・不要	本数: (2本まで)
移動式飛沫防止カーテン(高さ180cm×幅90cm)	要・不要	本数: (3本まで)
来場者連絡票(主催者名を入れて作成できます)	要・不要	枚数: (枚)
来場者連絡票セット(鉛筆、鉛筆立て、使用済み鉛筆入れ、連絡票ボックス)	要・不要	個数: (2セットまで)

※消毒液は、1F・2Fの入口ならびに3Fロビー入口付近、舞台袖に設置しています

催物主催者へ協力を求める具体的な感染防止策		可能は○、困難は×、該当なしは-を選んでください コメントは()にご記入ください	
[基本的な感染防止策]を踏まえた対策を講ずる		○・×・-	()
各ジャンルの統括団体等のガイドラインを参照		○・×・-	()
①事前調整			
1	ガイドラインを踏まえた防止策について、当館と事前打合せを行う	○・×・-	()
2	仕込み・リハーサル・撤去において余裕あるスケジュールの設定	○・×・-	()
3	休憩時間や入退場時間は、余裕ある時間を設ける	○・×・-	()
4	公演を中止せざるを得ない事態に至った際の対応や費用等の分担について検討	○・×・-	()
②客席の配置(収容率)			
1	来場者の配席について、主催者側で客席状況を管理調整	○・×・-	()
2	「来場者による大声での歓声、声援、唱和等がないことを前提とする公演」で、収容率100%を希望する場合、感染防止対策(別紙3)を事前に提出	希望・希望しない	()
3	高齢者や持病のある方が多数来場する場合、より慎重な対応を検討	○・×・-	()
4	隣同士の配席とする際、座席のひじ掛けの使用は左右いずれかに統一	○・×・-	()
5	客席の最前列席は舞台前から十分な距離を取る	○・×・-	()
③公演関係者に関する感染防止策			
〈舞台上での配置について〉をふまえて公演を行う		○・×・-	()
1	出演者間で十分な間隔をとる	○・×・-	()
2	公演時の出演者を除き、施設内ではマスク着用を原則とし、公演前後の手指消毒を徹底	○・×・-	()
3	不特定多数が触れやすい場所の消毒を定期的に行い、必要箇所に手指消毒用の消毒液を設置	○・×・-	()
4	楽屋は密にならないように定員を調整するとともに換気を励行	○・×・-	()
5	ケータリングにおいては、十分な感染防止対策を講ずる	○・×・-	()
6	機材や備品、用具等の取り扱い者を選定し、不特定者の共有を制限	○・×・-	()
7	その他、仕込み・撤去等においても十分な感染防止措置を講ずる	○・×・-	()

④来場者に関する感染防止策			
1	来場前の検温の要請、来場を控えてもらうケースを事前に十分周知、状況に応じてチケットの振替や払戻等の対応策を講ずる	○・×・-	()
2	会場入場時に検温等の対策を講ずる	○・×・-	()
3	入退場時の密集回避のための対策を講ずる	○・×・-	()
4	公演後の出待ちや面会等は控えるように注意喚起	○・×・-	()
5	来場者の連絡先の把握、公的機関へ提供され得ることを事前に周知	○・×・-	()
6	公演中の携帯電話等の抑制案内は「マナーモード」設定(推奨)	○・×・-	()
7	配慮が求められる来場者、障害者や高齢者等について事前に対応を検討	○・×・-	()
8	交通機関・飲食店等の分散利用等の公演前後の感染防止について注意喚起	○・×・-	()
⑤会場内での感染防止策〔接触感染防止策〕			
1	必要に応じ、会場内の不特定多数が触れやすい場所の消毒を定期的に行う	○・×・-	()
2	出入口等の必要箇所に手指消毒用の消毒液を設置	○・×・-	()
3	入場時のチケットもぎりの簡略化等を検討	○・×・-	()
4	手渡しは極力避け、避けられない場合には手袋の着用を徹底	○・×・-	()
5	公演後の面会等、公演関係者と来場者の接触は控えるように周知	○・×・-	()
6	プレゼントや差し入れ等は控えるよう周知	○・×・-	()
7	来場者や関係者等、それぞれの立入り可能エリアを限定	○・×・-	()
⑥会場内での感染防止策〔飛沫感染防止策〕			
密集が発生しないよう対策を講じ、大声を出すものがいた場合は個別に注意		○・×・-	()
1	感染リスクが高まるような演出は控える	○・×・-	()
2	来場者の案内や誘導に際して十分な間隔を取るとともに、マスクを着用等	○・×・-	()
3	窓口等では、透明ビニールカーテン等の間仕切りを設置	○・×・-	()
4	客席内ではマスク着用を必須とし、未着用来場者に対しては配布や販売等を行う。また、個別に注意を行うことにより着用を徹底	○・×・-	()
5	休憩時間や入退場時間は、余裕ある時間を設ける	○・×・-	()
6	休憩時間や入退場時には会話抑制を周知し、会話や滞留を抑制するよう促す	○・×・-	()
7	休憩時間や退場時の客席からの移動に際して滞留を抑制	○・×・-	()
8	休憩時間のトイレや飲食カウンター等で、十分な間隔を空けた整列を促す	○・×・-	()
9	会場(ホール等)内での食事は控えるよう周知	○・×・-	()
⑦その他、物販等			
1	オンライン販売、キャッシュレス決済を検討。現金の受け渡しはトレイを使用	○・×・-	()
2	物販に関わる関係者は、マスクの着用に加え、手袋やフェイスシールド等を着用	○・×・-	()
3	多くの者が触れるようなサンプル品・見本品は取り扱わない	○・×・-	()
4	貸出物について十分な消毒を行う等	○・×・-	()
⑧感染者が発生した場合への備え			
1	感染が疑われる者がいた場合の対応を検討	○・×・-	()
2	公演関係者及び来場者の連絡先の把握と、名簿等の管理に十分な対策を講ずる	○・×・-	()
3	要配慮個人情報の取扱いに十分注意する	○・×・-	()
4	感染が疑われる際の対応について、自宅待機やPCR検査の受診等の基準を定める。感染者発生の際の対応についても公表や公演実施の基準等を定める	○・×・-	()
練習室での催物の場合			
1	会場定員を踏まえ、利用者が密にならない様に入場制限等を実施	○・×・-	()
2	収容率100%で利用を希望する場合、客席の配置図を事前に提出	希望・希望しない	()